

---

## 岐阜県立岐阜商業高等学校

校 長 村山 義広  
学校住所 岐阜市則武新屋敷1816-6 電話 058-231-6161

---

### 学校運営協議会 会議実施報告書

- 1 会議名 令和3年度 第2回 学校運営協議会
- 2 開催日時 令和3年11月4日(木) 10:00 ~ 11:30
- 3 開催場所 県立岐阜商業高等学校 凜心会館
- 4 参加者
- |     |          |                 |
|-----|----------|-----------------|
| 副会長 | 高木 豊     | 福寿工業(株) 代表取締役社長 |
| 委員  | 川島 政樹    | カワボウ(株) 代表取締役社長 |
|     | 大野 裕美    | 早田公民館 館長        |
|     | 藤永 操     | 全日制PTA特別活動委員長   |
| 学校側 | 村山 義広    | 校長              |
|     | 天池 光治    | 副校長             |
|     | 多田 克美    | 事務部長            |
|     | 石樽 淳     | 教頭              |
|     | 関谷 篤     | 教頭              |
|     | 田中 英淳    | 商業教育推進部長        |
|     | 下平 昌子    | 教務部長            |
|     | 小森 和憲    | 生徒指導部長          |
|     | 武藤 純二    | 進路指導部長          |
|     | 猿見田 隆宏   | 特別活動部長          |
| 欠席  | 会長 大友 克之 | 学校法人 朝日大学 学長    |
|     | 委員 日高 朋栄 | 定時制育友会副会長       |

### 5 会議の概要(協議事項)

#### (1) 学校長挨拶

#### (2) スクール・ポリシーについて

##### ・全日制

意見1: 強みと弱みはリンクしている。言葉では書けるが具体的にどのように実行していくのかが重要である。目に見える計画を立て、管理職は中間フォローをしていく必要がある。できなかったことを明確にして、それを来年度に持ち越していくとよい。

意見2: 県岐阜商ブランドとは何か。商業の知識・技能に加え、一生懸命努力し、かつ最後までやり抜く力を育ててほしい。また、規範意識を身に付けさせることは大変重要である。

意見3: 社会の変化に対応できる「考える力」を養ってほしい。

意見4：迷いながらマイナスの方向へ向かう生徒をどのように救うのか、先生方で考えて  
いってほしい。

・定時制

意見1：何か一つでもできるようになると、自信につながり、学校生活が楽しくなるので  
はないか。

意見2：不登校経験者をいかに引き付けていくか。定時制は学びの多様性が求められてい  
る。義務教育との連携を図って学習の機会を増やして欲しい。

意見3：社会に適応できる力を付けてほしい。

意見4：本来、躰は保護者がやるものである。学校は社会に出るために必要なことを教え  
る場である。

(3) 校則について

意見1：ルールで決められたことを守らせることは企業でも同じ。ルールを守らせることが大  
切である。

意見2：本校生徒としてふさわしい生徒を育てるための校則である。胸を張って自信をもって  
指導してほしい。LGBT等、時代の流れに沿って制服等変えていくことは必要であ  
る。変更の必要があれば、しかるべき手続きを踏めばよい。

意見3：息子は校則が厳しいとは言っていない。本校にとっては必要だと思う。

(4) 県立学校体育施設開放について

意見1：現在、グラウンドや体育館等各部活動が使用している状況で、ほとんど空いているこ  
とがない。かろうじて、毎週木曜日の19時から21時まで、定時制も使用しない時  
間帯に限ってバドミントンの国体強化チームに貸し出しをしているということである  
が、これについては問題ない。このまま継続して行ってほしい。

6 会議のまとめ

今回は、スクール・ポリシーと校則について、様々な意見を交わし、本校についての理解を深  
めたうえで承認を得ることができた。特に、企業の立場から、本校の生徒のあるべき姿について  
意見を得られたことは貴重であった。

次回の会議は、2月3日（木）を予定しており、本年度のまとめ、マニフェストの見直しをす  
る予定である。